

センタールーフ

工 法

重ね葺き

葺き替え

下 地

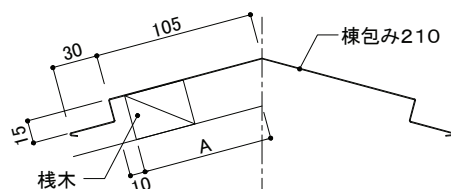
直葺き施工・耐水合板施工

既存または新規野地板

6) 棟包み210

屋根勾配と栈木寸法

- 棟包み210の適用範囲は、棟包み210の内側に栈木が入る勾配となります。
- 栈木位置の目安は、センタールーフの種類ごとに栈木サイズと屋根勾配に応じて異なります。表にセンタールーフの種類と栈木サイズに応じた適用勾配を示します。



棟包み210の適用範囲

A - 栈木寸法(横) > 0mm

A: 棟芯から栈木端部までの寸法

10: センタールーフの立ち上げや下葺材の重ね代

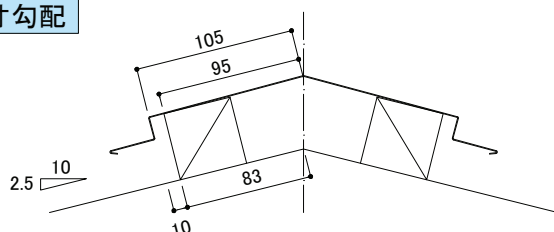
センタールーフの種類に応じた屋根勾配ごとの栈木位置A(※)の目安

		横暖ルーフ	横暖ルーフα	
栈木寸法(mm)		30(縦)×40(横)	45×45	50×50
屋根勾配	2.5	87	83	82
	3	86	81	80
	3.5	84	79	77
	4	83	77	75
	4.5	81	74	72
	5	80	72	70
	5.5	78	70	67
	6	77	68	65
	6.5	75	65	62
	7	74	63	60
	7.5	72	61	57
	8	71	59	55
	8.5	69	56	52
	9	68	54	50
	9.5	66	52	47
	10	65	50	
	12	59	41	
	17	44		
	19	38		

※A: 小数点以下切り捨て。■部は棟包み210が使用できません。現場調達となります。

例: 屋根材が横暖ルーフα、栈木寸法が45×45mmの場合

2.5寸勾配



10寸勾配

